



これからの大学院教育を考える  
〜 学術研究による課題解決を目指して 〜

開催日

2017  
**7/10** 13:00-19:30  
[月]

会場

**九州大学 椎木講堂**  
コンサートホール ガレリア 大会議室

世界で活躍できる人材を育成する  
大学院教育の最前線を紹介するとともに、  
ポスターセッションを通じて、九大生の研究力・潜在力を  
皆様に知っていただく交流の場を提供します。

<http://www.congre.co.jp/q-edu2017>

主催事務局

九州大学 学務部学務企画課  
〒819-0385 福岡市西区大学元岡 744 TEL 092-802-5928

運営事務局

株式会社コングレ九州支社内  
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 11F TEL 092-716-7116 FAX 092-716-7143  
Email q-edu2017@congre.co.jp

後援

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構/九州大学学生後援会



# 九州大学教育改革シンポジウム2017

開催日 **2017 7/10** 13:00-19:30 [月]



これからの大学院教育を考える  
～ 学術研究による課題解決を目指して～

会場 九州大学 椎木講堂  
コンサートホール ガレリア 大会議室

世界で活躍できる人材を育成する**大学院教育の最前線**を紹介するとともに、  
ポスターセッションを通じて、**九大生の研究力・潜在力**を皆様に知っていただく**交流の場**を提供します。

## スケジュール

1部	プログラム	会場	備考
13:00-13:05	開会挨拶 九州大学 総長 久保 千春	椎木講堂 コンサートホール	日→英 同時通訳
13:05-13:15	来賓挨拶 文部科学省 高等教育局 大学振興課大学改革推進室長 井上 睦子		
13:15-14:15	基調講演 日本学術振興会理事長、前中央教育審議会会長、元慶應義塾長 安西 祐一郎		
14:20-15:00	九州大学における大学院教育の最前線 ～博士課程教育リーディングプログラム等の教育を通じて～		
15:00-15:45	九州大学における大学院教育の成果 ～博士課程教育リーディングプログラム修了生等からの報告～		
15:50-16:30	パネルディスカッション [ファシリテーター] 九州大学 副学長 佐々木 一成		
16:30-16:35	閉会挨拶 九州大学 理事 丸野 俊一		

2部	プログラム	会場	備考
16:40-18:20	学生によるポスターセッション	椎木講堂 大会議室のほか	参加者が採点を行い、 交流会で表彰します。
18:20-19:30	交流会 ポスターセッションの表彰も行います。	椎木講堂 ガレリア	参加費 2,000 円 ※1部からの参加者は 50%OFF

### 事前参加申込

参加希望の方は、右記 HP よりオンライン申請を行ってください。  
※第1部シンポジウム及び第2部ポスターセッションについては、当日参加可能です。

<http://www.congre.co.jp/q-edu2017>

## 基調講演者からのメッセージ



日本学術振興会理事長  
安西 祐一郎氏

### 講演者略歴

1974年慶應義塾大学大学院博士課程修了。  
カーネギーメロン大学客員助教授、北海道大学文学部助教授、慶應義塾大学理工学部教授、93年～2001年同理工学部長、01～09年慶應義塾長。  
現在、独立行政法人日本学術振興会理事長、人工知能技術戦略会議議長、日本ユネスコ国内委員会会長等。  
中央教育審議会会長、環太平洋大学協会会長、情報処理学会会長、日本認知科学学会会長、日本学術会議会員等を歴任。  
専攻は情報科学、認知科学。

講演では以下の点についてお話しします。

- 1) 日本の大学院教育はなぜ世界の潮流に立ち遅れてしまうのか。
- 2) 大学院教育と学部教育の関係をしっかりと構築できないのはなぜか。
- 3) 日本の社会は大学院修了者に何を求めているのか。
- 4) 博士課程で学ぶことに何の意味があるのか。
- 5) 博士課程教育リーディングプログラム事業にどんな意味があるのか。
- 6) 日本の大学院教育は今後どうすればよいか。

ただし、以上は総論であって特定の大学についての議論ではありません。

## 会場アクセス

九州大学  
伊都キャンパス

〒819-0395  
福岡市西区元岡 744

### 椎木講堂までのアクセス

